

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	シート区分	ページ
61221	メディア広告等事業(秘書課分)	秘書広報部	秘書課	シートA	2

令和4年度	部局等名	秘書広報部	課等名	秘書課	担当グループ名	報道担当	連絡先	948-6200
	部等長名	玉尾 浩紀	課等長名	渡部 広明	リーダー名	主幹	担当者名	
令和3年度	部局等名	秘書広報部	課等名	秘書課	担当グループ名	報道担当	連絡先	948-6200
	部等長名	玉尾 浩紀	課等長名	矢野 荘六	リーダー名	主幹	担当者名	

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	61221	メディア広告等事業(秘書課分)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	市民参画を推進する			重点プロジェクト	-	
施策	市民参画による政策形成			主な取り組み	-	
主な取り組み	行政情報の発信		市長公約	-		
取り組みの柱	広報紙やホームページ、SNS、パブリシティ活動などとおして、広報活動の充実を図ります。			-		
総合戦略	基本目標	-				
	政策	-				
	施策	-				
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等						
事業の目的(どのような状態にするか)	行政の積極的な情報公開や説明責任が求められる中、パブリシティを通して、市民の皆さんに行政の情報を積極的に、タイムリーに、正しくお伝えし、市政への理解を深めていただき、また、協力を得て、市民参加型行政を目指す。					
背景(どのような経緯で開始したか)	※平成25年度からはよりタイムリーに、充実した市や市長が発信する情報を報道機関に提供するため、報道対応業務を秘書課に事務移管した。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	市政記者クラブ加盟14社はじめ、報道機関全般に、記者会見や報道資料の提供、月間・週間行事計画表などのパブリシティ活動を行う。 ・市長への取材、市長のテレビ、ラジオ出演で行政情報を発信する。 ・報道機関の式典に関することや、記者クラブの運営に従事する。 ・情報誌をはじめ新聞、テレビ、ラジオなど報道機関から市長が取材を受け、行政の情報を積極的に発信し、情報誌などに行政情報を正しく、タイムリーに掲載する。					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合、基準や金額等「無し」の場合、その理由			
始期・終期(年度)		～ 令和	4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	広報広聴費	R3予算措置時期	当初
				R2年度			R3年度		R4年度	
現計予算額(A)(単位:千円)				1,013			1,016		1,162	
決算額(B)(単位:千円)				679			682			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳、R4→予算内訳	国支出金			0			0		0	
	県支出金			0			0		0	
	市債			0			0		0	
	その他			0			0		0	
	一般財源			679			682		1,162	
主な経費(単位:千円) ※R3→決算 R4→予算							広告料 600千円		報償費 330千円、 広告料 750千円	
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等										
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)			334		334	

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	記者会見、記者レクチャー、記者発表、報道資料の提供、月間・週間行事計画表などのパブリシティ活動を行い、市民の皆さんに行政情報をタイムリーに、正しくわかりやすく発信した。また、市の内外の市長への取材を積極的に受け、松山市の情報発信をした。					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	市長出演の番組でフリップ画像や映像などを使用し、より市民の皆さんにタイムリーにわかりやすい内容に充実させた。		
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由		記者会見、記者レクチャー、記者発表、報道資料の提供での市政や市長の情報発信、報道機関からの市長への取材対応、テレビ・ラジオ出演を積極的にを行い、パブリシティ活動を充実させたため。また、行政情報がタイムリーに情報誌に掲載されたため。		
事業の公共性	必要性	2	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化、障害、課題となっている事項	特に無し			環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組み改善策		特に無し
R4年度の目標	引き続き、記者会見や報道資料の提供、月間・週間行事計画表などのパブリシティ活動を行い、市民の皆さんに行政情報をタイムリーに、正しくわかりやすく発信する。また、市の内外を問わず、積極的に報道機関の取材を受け、松山市の情報を発信する。			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)		・記者会見、記者レクチャー、記者発表、報道資料の提供での市政情報を発信 ・報道機関からの市長への取材対応、テレビ・ラジオ出演 ・広報広聴責任者・主任研修 ・記者クラブの運営 ・情報誌、新聞、ラジオ、テレビなどへの行政情報(市長取材)のタイムリーな掲載